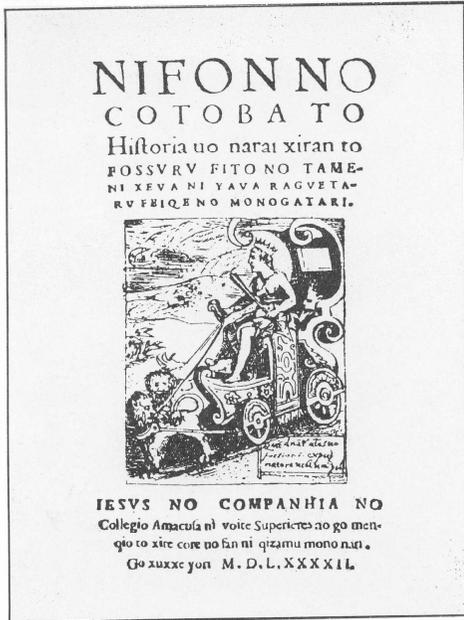


天草本【平家物語】(天草コレジヨ館蔵)

※ 天草本と呼ばれる【平家物語】・【伊曾保物語】など47種(うち12種現存)は、1591年~1597年頃、日本最初の活版印刷本として天草のコレジヨ(大神学校)において、グーテンベルク印刷機によって印刷された。

原本は、現在イギリスのブリティッシュミュージアム(大英博物館)別館のライブラリーに所蔵されている。

※ポルトガル式ローマ字で印刷されている。



(訳文) 日本
ことばと

ヒストリア(歴史)を習い知らんと

欲する人のために
世話にやわらげたる
平家の物語

(絵)

イエズスのコンパニア(耶蘇会)のコレジオ天草においてスペリオールスの御免許としてこれを版に刻むものなり。ご出世より(キリスト生誕)1592

※ 翻字は京都大学文学部編【平家物語】翻字を引用



(訳文) 平家物語
巻 第一

第一・平家の先祖の系図。また忠盛の上の誉れと清盛の威勢 栄華の事。

物語の人数
右馬充・喜一校校

右馬充・校校の坊、平家の由来が聴きたいほどに、粗々略してお語りあれ。喜一・易いことにござる。大方語りませうず。先ず平家物語の書き始めには奢りを極め、人を人とも思わぬやうなる者はやがて滅びたという證據に、大唐、日本において奢りを極めた人々の果てた様態をかつ申してから、さて六波羅の入道前の太政大臣清盛公と申した人の行儀の不法なことを載せたものでござる。さてその清盛の先祖は 桓武天皇九代の